

消防職員のための 外国人とのコミュニケーション

令和6年6月末の在留外国人数は、約358万人(出入国在留管理庁ホームページ)となっており、前年末に比べると、5.2%増加し、年々過去最高を更新しています。

この研修では、今後ますます外国人と接する機会が増える消防職員を対象に、事故・災害時に外国人を救援救助する活動が迅速・的確に行えるよう、語学(英語)を実践的に学ぶとともに、外国人の文化的背景などについて必要な知識を学びます。

研修の ポイント

- コミュニケーションツールとしての語学(英語)を実践的に学ぶ。
- 外国人の文化的背景などについて、必要な知識を身につける。
- 外国人住民・観光客の現状や取組事例から異文化理解の必要性を認識し、異文化コミュニケーション能力の向上を図る。

開催要領

日程	令和7年5月27日(火)~6月6日(金)(11日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	消防職員(自治体の防災担当職員含む) 11日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	36,550円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食8回、昼食9回、夕食8回)、資料等にかかる費用です。 なお、土曜日・日曜日の食費、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	令和7年4月16日(水)まで ※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応します。
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

● **研修日程** (日数の見直しをおこない、受講しやすくしました！ 17日間⇒11日間)

令和7年5月27日(火)～6月6日(金)

● **研修内容** (内容の重点化をおこないました！)

(1) 日本の現状や課題の理解

在留外国人や外国人観光客が多い日本の現状と課題について理解を深めます。

(2) 異文化や宗教への理解

各国の文化・宗教的背景について理解を深め、非常時に適切な対応が出来る能力を身につけます。

(3) コミュニケーション手法の修得

語学研修(英語)に加え、「やさしい日本語」や救急ボイストラの活用方法等、具体的なコミュニケーション手法について講義・実践演習を交えて学びます。

講義の内容 (予定)

- ・ 地域の国際化と多文化共生
- ・ 外国人住民から見た非常時の対応
- ・ 自治体の事例紹介 (外国人への情報提供など)
- ・ 外国人とのコミュニケーション
- ・ 世界の文化と生活
- ・ リスクコミュニケーション
- ・ 語学研修(英語)：16時限
- ・ 外国人観光客への非常時の対応 など



● **語学研修(英語)について**

- ・ 外国人に対し、英語で初期対応ができるようになることを目指します。
- ・ 受講者の語学レベルに応じた少人数のクラス編成を行いますので、安心して学ぶことができます。
- ・ ロールプレイを取り入れて、けがをした外国人に英語で様子を確認するなど、実際の状況を想定して再現することにより、生きた英語、使える英語が体得できます。

● **受講者の声**

- ・ 語学力の向上はもちろん、他本部との情報交換が非常に有意義であった。
- ・ ネイティブ講師の英語授業で、ヒアリングにも慣れ、英語学習に興味を持てるようになった。
- ・ 救急ボイストラ活用訓練では、実践に備えた様々な問題点を見つけることができた。

● **研修講師の紹介**

- ・ 一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏

他にも各分野に精通した多くの講師にご出講いただきます。



● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。